

## 阿曾浦漁場環境調査

観測日時

令和4年 7月 25日 月曜日 9時

天候 晴れ

観測 南島種苗センター

観測地点 (水深)	水深 (m)	水温 (°C)	溶存酸素 (mg)	比重 (‰)	プランクトン (細胞/ml)
1. 岸信夫 さん前 (15.2)	1	27.8	7.4		珪 1630
	3	26.7	7.7	33	珪 1280
	5	25.6	7.7		珪 830
2. 大江 (12.1)	1	29.5	6.9		珪 2100
	3	26.7	7.4	33	珪 1410
	5	25.3	8.0		珪 1560
3. 道方 (10.0)	1	28.3	7.1		珪 1790
	3	25.7	7.6	32	珪 1340
	5	24.4	7.9		珪 2480
4. 毛無 (17.1)	1	28.7	7.0		珪 2110
	3	26.1	7.5	33	珪 1450
	5	25.4	8.0		珪 1100
5. この浦 (中央) (12.7)	1	27.9	6.0		珪 830
	3	26.9	6.1	33	珪 230
	5	26.4	6.0		珪 290
6. この浦 (奥) (9.1)	1	28.4	5.4		珪 150
	3	27.3	5.6	34	珪 120
	5	26.7	5.3		珪 250
7. テラマル (17.3)	1	26.3	6.3		珪 470
	3	26.3	6.3	33	珪 510
	5	25.5	6.2		珪 370
8. カマバ (11.2)	1	27.0	5.8		珪 1240
	3	26.4	5.8	34	珪 550
	5	26.4	5.9		珪 910

備考 「珪」は珪藻類です。(二枚貝の餌等になります。)  
今回検出された珪藻類の種類については「キートセロス属」が多数でした。

※比重(塩分濃度)は塩分濃度計(ATAGO MASTER-S/Mill α)で測定し、  
値は‰(パーミル)表記とさせていただきます。  
南伊勢町沿岸域の海水の塩分濃度は33‰前後が基準となります。

観測は週に1回の予定で行い、臨時観測には対応しますのでご連絡ください。

観測 南島種苗センター